

記載の仕方

令和 年 月 日

長井市長 内谷 重治 様

[助成対象団体名]長 ○○ ○○ 印

コミュニティ助成事業 助成申請書

1. 事業実施主体

都道府県名	山形県	市(区)町村名	長井市
1. 組織の名称	○○地区		
2. 事業所所在地 (電話番号)	〒993-○○○○ (0238 - 82 - ○○○○) 長井市栄町○○-○		
3. 代表者氏名	○○地区長 長井 太郎		
4. 結成年月日	昭和○○ 年 ○○ 月 ○○ 日		
5. 市(区)町村人口 活動対象地域の人口	市(区)町村人口 活動対象地域の人口	地域づくり推進課で記入します。	

2. 事業実施主体の説明

・ コミュニティ組織・自主防災組織他、実施要綱における事業実施主体として認められることを、活動地域や活動内容等を含めて説明をして下さい。

例) ○○地区は、長井市の市街地北部に位置しており … ○○な(歴史ある、○○駅を有する)地域です。

現在、少子高齢が進み、住民間の「つながり」が希薄化する中で、○○活動や○○祭りを通して「コミュニティ」づくりを実践しております。

また、より住民間のつながりを強固なものにするために、○○な活動も活発に取り組んでいる地域でもあります(特に○○な活動に積極的に取り組んでいる団体です)。

3. 助成申請額

事業費総額 (A)	一般財源等充当額 (B)	助成申請額 (A-B)						
例) 2,008,000円	8,000円	2	0	0	0	0	0	0円

4. 助成申請事業の計画

(1) 助成申請事業の名称

例) ○○地区コミュニティ活動備品整備事業
○○地区コミュニティセンター新築事業

(2) 助成申請事業の趣旨・目的

- ・ 事業を実施するにあたって、取り組むべき課題の重要性・緊急性及び実施に至る経緯(背景)等について記入してください。

例) ○○地区では ○○や○○が課題であります。これらの課題を解決するためには、○○な活動や○○や○○等の備品の整備が不可欠であると考えられ、より強固なコミュニティの形成を図ること(住民間のコミュニケーションをより深めること)が目的であります。

(3) 助成申請事業の対象者

例) ○○地区住民

「事業の開始」は、令和6年7月1日以降の期日を記入してください。

「事業の完了」は、納品・検収が完了(設備の整備の場合)、保存登記が完了(コミセンの場合) イベント等の終了(ソフト事業の場合) をお願いします。

(4) 助成申請事業の内容

- ① 実施期間: 令和 6年 7月 1日開始～令和 年 月 日完了
- ② 実施場所: ○○地区公民館(長井市ままの上○○-○)
- ③ 実施内容

例) 会議用テーブル、折りたたみ式テント、○○○○ …
○○地区コミュニティセンターを新築するもの。

- ④ 収支内訳: 別表ご参照

(5) 助成申請事業の期待できる効果

- ・ 事業実施により、「どのような対象にどのような効果が期待できるか」等を記入して下さい。

例) ○○、○○を整備することにより、○○や○○な効果(地域の絆を深める効果)が期待されます。また、○○や○○の整備では、高齢者に対するやさしいコミュニティ活動が可能となることから、本事業の目的達成がより確かなものになると考えられます。

(6) 助成申請事業のスケジュール

- ① 事業を実施(開始)するまでのスケジュール

コミュニティセンター助成事業、ソフト事業に該当する事業の場合に、事業実施までの事前準備等のスケジュールを記載してください。

② 実績報告書提出予定：令和 年 月 日

事業完了後1か月以内かつ令和7年3月31日まで
をお願いします。

(7) 助成申請事業の過去の活動実績

「過去のコミュニティ助成事業の助成実績とその概要」を記入ください。

※ 過去にコミュニティ助成事業を実施した団体のみ対象です。